学校番号	２０１

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	3	第３学年	PROMINENCE English Communication Ⅲ ターゲット 1400

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語ⅢはⅠⅡの発展として「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能の力をつける授業です。社会的な話題や時事問題について書かれた英文を題材に、英語の表現や文法の使い方を確認しながら、書かれた内容を早く正確に理解するとともに、背景知識や文化も学びます。音読を大切にすることで、英語のリズムやイントネーションを身につけ、学習したことが定着するようにします。聞き手に伝わる音読力をつけることも目標にします。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：コミュニケーション英語Ⅲ(３単位)・英語表現Ⅱ(２単位)・英語読解(２単位)

選択科目：英語演習（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。 ・発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見を発表することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・発表	・主題を決め､様々な種類の文章を書くことができる。 ・文章の構成を考えながら書くことができる。 ・図表との関連を考えながら書くことができる。 ・書いた内容を読み返して、推敲することができる。	英語表現Ⅱ ・定期考査 英語演習 ・定期考査	・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて。情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・リスニングテスト 英語演習 ・リスニングテスト	・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを速読して、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを精読して、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・定期考査 英語読解 ・定期考査 英語演習 ・定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4時間)	明治以降，一般から忘れ去られていた江戸の絵師，伊藤若冲。第2次世界大戦後，若冲の存在を世に知らしめたのは，何とアメリカ人コレクターだった。若冲の絵の特徴や独特の技巧について読み解き，日本の美術について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		質問文に慣れる。	本文の内容について、ペアで簡潔な質問文を作り、答え合う。	ペアワークで質問と答えができている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	本文の内容を要約文にまとめることができる。	キーワードを使って表現できている。	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		トピックセンテンスを意識して読ませる。	やや専門的な絵画の技法や若冲の言動などについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	トピックセンテンスを意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現代の科学技術との関連性について的確に理解している。	日本の伝統絵画を多面的に評価する視点を持ち，特に現代の科学技術との関連性について的確に理解している。	単元の文法項目について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 2 (4時間)	世界的な大企業の青年重役が，会社を辞めて世界中の子供たちに教育の機会を与える NPO を創設する。彼の人生における新たな進路の選択について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず発話する。	ウッド氏の人生の進路の選択について説明したり，グループ内で意見を述べたりする。	他の生徒の意見を聞いて反応し、自分の意見を間違いを恐れずに述べることができる。	グループワークを観察する。 発表。
		「外国語表現の能力」			
		パラグラフの構成を意識して、分かりやすく要約する。	本文の内容を要約文にまとめ、さらにチャート図を作る。	キーワードを使って表現できている	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		文章の構成（序論・本論・結論）の見分け方を意識して読ませる。	パラグラフの構成を示す語を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分や身近な人と比較して，その共通点や相違点を的確に理解している。	本文中で用いられている語句や表現の意味や用法を確認する。	単元の文法項目について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (4時間)	100万ドルの当たり宝くじ券を巡って，アメリカで三つ巴の裁判訴訟が起こった。所有権を主張する3人の訴えを読み，その所有権は誰にあるのかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		知っている語句や表現を用いて相手に伝える。	訴訟を審理する裁判に関心を持ち，訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し考えようとする。	知っている語句や表現を用いて相手に伝えることができる。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	誰が当たり宝くじ券の所有者なのかについて意見を書き，グループ内で意見を述べる。	キーワードや絵を使って，当たり宝くじ券の訴訟の内容を順を追って再話(retelling)することができる。	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		当たり宝くじ券を巡る訴訟の内容について理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	パラグラフの構成を示す語を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アメリカが訴訟社会と呼ばれる理由をタイトルページのグラフや本文の内容から理解する。	本文中で用いられている語句や表現の意味や用法を確認する。	単元の文法項目について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 4 (4時間)	ウガンダからの難民デレク・カヨンゴ氏が，アメリカのホテルで廃棄される石鹸を再利用して，発展途上国の衛生環境の改善に貢献する活動を始める。カヨンゴ氏の活動を通して，世界の衛生状態の格差や乳幼児の死亡率などについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		公衆衛生面における世界の地域間格差の現状に関心を持ち，自分ができることは何かを考えようとしている	貧しい地域に住む人々のために自分は何ができるかについて説明したり，グループ内で意見を述べたりする。	知っている語句や表現を用いて相手に伝えることができる。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	貧しい地域の人々にはどのような問題があり，彼らを援助するために何ができるかについて書き，グループ内で意見を述べる。	キーワードや絵を使って，カヨンゴ氏の経験と活動内容を順を追って再話(retelling)することができる。	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		公衆衛生面における世界の地域間格差の現状について，質問に英語で答えることができる。	例示・列挙を示す語を確認する。 T/F 問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		カヨンゴ氏がグローバル・ソープ・プロジェクトを設立した背景や活動内容について理解している。	本文中で用いられている語句や表現の意味や用法を確認する。	地域間格差が発生する原因や，それが地域住民に及ぼす影響について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (4時間)	日本人とアメリカ人とでは大きく異なる,「権威」に対したときの考え方や態度について学び,その違いがどのような行動になって表れるかについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アメリカの子供たちが「権威を疑う」理由について積極的に考えようとしている。	「権威」に対する日本人の態度や対応ぶりとその理由について積極的に考えようとしている。	知っている語句や表現を用いて相手に伝えることができる。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	グループ内で,トピックについて話し合い,グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて,50 語ほどの意見を書くことができる。	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		「権威を疑う」というアメリカの子供たちの習慣について理解し,内容に関する質問に英語で答えることができる。	T/F 問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		大小の権威に対する考え方について,日本人と英米人との違いを理解している。	本文中で用いられている語句や表現の意味や用法を確認する。	権威に対する対応ぶりは変化する場合もあることを理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 6 (4時間)	ファーストファッションの衣料品は,流行を取り入れているのに安価なので,消費者は何も考えずに買い求めてしまう。その生産に伴う,いくつかの深刻な問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		表現できないところがあっても、知っている語句や表現を用いて工夫する。	ファストファッションについて、知っていることをペアで話す。	表現できないところがあっても、知っている語句や表現を用いて工夫している。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	グループ内で,トピックについて話し合い,グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて,50 語ほどの意見を書くことができる。	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について理解し,内容に関する質問に英語で答えることができる。	トピックセンテンスとキーワードを拾い読みして大意を理解する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題と応用問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ファーストファッションの生産国における労働環境と賃金,環境問題について理解している。	本文中で用いられている語句や表現の意味や用法を確認する。	効果的に使える表現について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (4時間)	学校教育の総仕上げとも言える大学教育が，アメリカではこの数十年の間に，より多くの収入が期待できる職業を得るための資格となってしまった。大学は何のためにあるのかという問いを，現在の社会情勢と照らし合わせつつ，広い視野をもって考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		これまでの自分の読み方を振り返り、意識する。	自分の英文の読み方を自覚し、問題点を発見する。	上手な読み手になるために自分に必要なことを自覚できている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		「大学では一般教養科目を教えるべきではない。」という論題に関する質問に英語で答えたり意見を書くことができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書くことができる。	定期テストの筆記問題で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	T/F 問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アメリカ合衆国の大学教育の長所と短所について理解している。	本文中で用いられている語句や表現の意味や用法を確認する。	効果的に使える表現について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 8 (4時間)	世界の各地域における時間に対する考え方や対応の仕方の相違は，どこから生まれるのだろうか。世界中の事例といろいろな仮説を読み解きながら，時間に対する人々の姿勢について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テーマに関わる内容について積極的にコミュニケーションを取ろうとする。	世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について関心を持ち，それらを理解しようとしている。	積極的に述べようとしている。	ペアワークを観察売る。
		「外国語表現の能力」			
		「日本人はなぜ時間を強く意識するのか。」について英語で答えて，意見を書くことができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	キーワードを使って表現できている	ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる	T/F 問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		異なる文化圏における人々の時間に対する姿勢について，日本人との相違を知ることによって，その人々とよりよい関係を築くのに役立つことを理解している。	本文中で用いられている表現や用法を確認する。	本文中で用いられている表現や用法が理解できている。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (4時間)	人間にとって普遍的なものと考えられる恋愛感情だが，世界中のいろいろな分野の研究者が分析したところ，脳と身体に働きかけるいくつかのホルモンと関係があることが分かった。人間と恋愛感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テーマに関わる内容について積極的にコミュニケーションを取ろうとする。	恋愛感情を論理的分析的に考察することに関心を持ち，自分自身の経験も振り返りながら，恋愛感情について考えようとしている。	理由を述べることができる。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		「理想の恋人はどんな人か。」というトピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書くことができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	知っている語を使って表現している。	定期テストの筆記問題で判断する。 ワークシートの提出
		「外国語理解の能力」			
		世界中の恋愛感情の研究内容について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	T/F 問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文章の構成を意識できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		1 つのテーマに対して多角的な考察が必要なことを理解している。	人間の感情でさえ脳の働きと捉え，それを科学的に研究する方法があることを理解している。	本文中で用いられている表現や用法が理解できている。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 10 (4時間)	現在最新のマーケティングは，直接的間接的に人の五感に訴える手法を用いるまでに進歩している。このマーケティング戦略を通して，企業活動について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テーマに関わる内容について積極的にコミュニケーションを取ろうとする。	最新のマーケティング戦略を通して企業活動に関心を持ち，その現状について積極的に理解しようとしている。	間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書くことができる。	定期テストの筆記問題で判断する
		「外国語理解の能力」			
		企業活動の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	T/F 問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文中で扱われている語法、文法について理解している。 未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現代の企業活動にどのような問題が潜んでいるかを的確に理解している。	本文で扱われている語について確認し、類推に慣れさせる。	派生語について理解し、未知語の予測に役立てることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (4時間)	「人か人以上の能力がある人型のロボットを作ることは，可能だろうか。」という問いについて，技術面と経済面の両面から考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テーマに関わる内容について積極的にコミュニケーションを取ろうとする。	人型ロボットの可能性やコンピューターの現在の状態に関心を持ち，それらの問題点や予想について理解しようとしている。	理由を述べることができている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		「人型ロボットを作る必要はない。」という質問に英語で答えたり意見を書いたりすることができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	知っている語を使って表現している。	定期テストの筆記問題で判断する。 ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		人型ロボットの可能性やコンピューターの現在の状態や将来について理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	未知語の意味を推測しながら段落ごとに理解する。	文中で扱われている語法、文法について理解している。 未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		科学的な課題を論証するときの典型的な論理展開を理解している。	本文で扱われている語について確認し、派生語の意味を考える。	派生語について理解し、未知語の予測に役立てることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 12 (4時間)	冬と春の間に食べる餌を5,000か所もの場所に蓄えておくハイイロホシガラスは，その場所をどのように探り当てるのだろうか。真相を突き止めるために，アメリカの大学院生が行った実験の詳細を読み解く。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テーマに関わる内容について積極的にコミュニケーションを取ろうとする。	ハイイロホシガラスの記憶力に関心を持ち，実験の手順とそれぞれの意味と結論について理解しようとしている。	積極的に述べようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		要点を読み取り、有効な方法で要約する。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて，50語ほどの意見を書くことができる。	定期テストの筆記問題で判断する
		「外国語理解の能力」			
		ハイイロホシガラスの記憶力の実験について理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	文中で扱われている語法、文法について確認する。	文中で扱われている語法、文法について理解している。 未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ハイイロホシガラスの記憶力の実験の内容について，その論理性や結論を理解している。	本文で扱われている語法や表現について確認する。	本文の内容を正しく理解している。 未知語を予測することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (4時間)	増加の一途をたどるパーソナルコンピューターやスマートホンなどの電気電子機器の廃棄物が，発展途上国で引き起こしている深刻な環境被害について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		電気電子機器の廃棄物について関心を持ち，その処分の仕方を改善する方法を理解しようとしている。	自分の考えを積極的に述べようとする。	自分の考えを積極的に述べようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		「先進国は中古機器を発展途上国に輸出すべきである。」という質問に，英語で答えて発表することができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書くことができる。	定期テストの筆記問題で判断する。 ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		未知語の意味を文脈から想像する	文中で扱われている語法、文法について確認する。	未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		環境問題やリサイクルについて，その現状と問題点を理解している。	本文で扱われている語法や表現について確認する。	本文で扱われている語法や表現について理解している。派生語について理解し、未知語を予測することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 14 (4時間)	インターネット通信の発達により，人々は仮想世界で多くの時間を過ごすようになった。その結果，面と向かっての会話や独りになって自分を見つめる時間が減少してしまった。そのような社会状況について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		インターネット通信と面と向かってする会話の違いに関心を持ち，会話の重要性について理解しようとしている。	知っている語句や表現を用い、積極的に考えを述べる。	知っている語句や表現を用い、積極的に考えを述べようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		「コミュニケーションは会話よりもむしろモバイル接続によって行われるべきである。」という質問に答えることができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	知っている語を使って表現している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		未知語の意味を文脈から想像する	文中で扱われている語法、文法について確認する。	文中で扱われている語法、文法について理解している。 未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		会話をしたり，逆に独りで居ることの重要性について考えている。	本文で扱われている語について確認し、派生語の意味を考える。	派生語について理解し、未知語の予測に役立てることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 15 (4時間)	スタンフォード大学のスィーリグ教授の課題は「5ドルを資本金にして2時間でお金をいくら稼げるか。」というもの。この難題に挑む学生たちの独創的な発想と行動，その結果について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		独創的な発想を用いて難問を解決することに関心を持ち，そうすることの意味を理解しようとしている。	文中で扱われている単語の発音と意味をペアで言い合う。	単語を積極的に覚えようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		「私の個人的な価値観」というトピックについての質問に英語で答えて意見を書くことができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて，50語ほどの意見を書くことができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		未知語の意味を文脈から想像する	段落ごとに、内容を正確に理解していく。 文中で扱われている語法、文法について確認する。	文中で扱われている語法、文法について理解している。 未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		独創的な発想を生み出すことの重要性と，難題を解決する機会があれば積極的に挑む必要があることを理解している。	本文で扱われている語や表現について確認する。 派生語の意味を考える。	婉曲的な表現を理解することができる。 派生語について理解し、未知語の予測に役立てることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 16 (4時間)	自立式放送塔としては世界一の高さを誇る東京スカイツリーは，数々の創意に満ちた土木・工学技術と日本古来の伝統的なデザインとを融合させた建造物である。その構造の詳細と建設の理念について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		デザインに日本の伝統文化を取り込み最新の建築技術を用いた建造物に対して関心を持ち，その理念を理解しようとしている。	各自の単語の覚え方についてペアで述べ合う。	知っている語句や表現を用い、積極的に考えを述べようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		外国人に高い評価を受ける日本製品か科学技術について，質問に答えながら調べたことをまとめることができる。	グループ内で，トピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	トピックについて英語で答えて，50語ほどの意見を書くことができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。 ワークシートの提出。
		「外国語理解の能力」			
		東京スカイツリーの建設について，聞いたり読んだりしたことを理解し質問に英語で答えることができる。	T/F問題を解いて、内容の正しい理解を確認する。	文中で扱われている語法、文法について理解している。 未知語を推測することができる。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本の伝統文化が現代の科学技術にどのように応用されているかについて正しい知識を持ち，理解している。	本文で扱われている語や表現について確認する。 派生語の意味を考える。	派生語について理解し、未知語の予測に役立てることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Optional Reading1 (４時間)	1994年に黒人初の大統領になったネルソン・マンデラは，国民を融和させるために，翌年開催されるラグビーのワールドカップを利用することを思いついた。代表チームのスプリングボックスの活躍を軸にして，国家と人種問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		知っている語句や表現を用い、積極的に考えを述べる。	冒頭の質問文についてペアで述べ合う。	知っている語句や表現を用い、積極的に考えを述べようとしている。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		注意すべき語や文法事項を用いて正しい英文を作る。	与えられた語を使って、学習する表現を用いた英文を書く。	与えられた語を使って、学習する表現を用いた正しい英文を書くことができる	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		人種間の憎悪と不信がやわらいでいく過程を適切に理解することができる。	読んだ内容に関する質問に英語で答えることができる。	文中で扱われている語法、文法について理解している。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		場面に応じて，適切な発音，イントネーション，スピードで朗読している。	本文で扱われている語や表現について確認する。	本文で扱われている語や表現を理解している。 筆者の論旨を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Optional Reading2 (４時間)	ジョージは16歳のときに高校を中退し，昼間は家で暇をつぶし，夜は近所を歩き回るという生活を送っていた。ある晩，近所に住むカタンザラさんにあったとき，本を100冊読破しているところだと嘘をついた。その話が近所に広まり，人々は彼を好意的に見てくれるようになった。秋になると，ジョージはこの嘘を事実に変えるために図書館を訪れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		この物語の提示する10代後半の少年の心の動きを，自分自身に当てはめて考えようとしている。	冒頭の質問文についてペアで述べ合う。	理解できない時は、繰り返しや説明を求めるなど、活発にコミュニケーション活動に参加している。	ペアワークを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		ある場面での出来事や登場人物の心情を英語で適切に説明することができる。	読んだ内容についての意見や感想を英語で話し合うことができる。	文中で扱われている語法、文法について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		登場人物の言動や心情の変化を読みとることができる。	文中の文法事項や語法を確認する。	文中の文法事項や語法が正しく理解できている。	定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		感情を込めて英文を読むように努め，主人公の心情に応じて音読している。	本文で扱われている語や表現について確認する。	同じ内容を異なる表現で述べられても正確に理解できている。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。